



エコシステムアカデミー

「エコシステムアカデミー」2012年の取り組み状況についてご紹介いたします。
昨年は震災の影響もあって活動は限られたものになりましたが、今年は植樹会の開催、
西郷村セカンドスクールへの参加等来年以降にも繋がる大きな飛躍の年となりました。

定点観測カメラの設置

定点カメラの映像

定点観測カメラも設置後2年が経過しようとしています。
凍てつく寒さから猛暑の中1時間毎の映像を記録し続けております。
昨年と比較すると樹木の生長が実感されます。

(2011年3月30日)



(2012年)



(3月29日)



(4月11日)



(6月8日)



(7月27日)



(8月22日)



(9月18日)



(10月29日)



(11月28日)

植樹会

昨年見送りとなった植樹会を 5 月 26 日に行いました。
成長の森の 1 番奥に、ミズナラ等の苗木 100 本を労組白河支部のみなさんと共に植樹しました。
成長の森への植樹は 5 年計画、展示林として大切に管理してまいります。



植樹会に向けて、下草刈りは充分行いましたが、日射量も水もふんだんなこの季節は雑草も勢力を伸ばします。下草を刈ってさっぱりです。



FSC 年次監査

6月18・19日 FSC 年次監査

今年は村火社有林に植樹をした事もあり、うまくいくものと期待しておりました処、欠入社有林についての指摘を受けました。



監査後、早速欠入社有林に調査に向かいましたが、村火と比較してアクセスが非常に困難であることや、平成 6 年頃植樹を行ったオペルの森を確認。下草は伸び放題、植樹した杉も手入れがされておらず決してよい状態ではありませんでした。



三崎、高田両 SI と欠入社有林の植栽地を手入れ、下草刈り、下枝打ち、除伐を実施し、植栽地は見違える様にスッキリ致しました。両 SI もさすがにお疲れのご様子です。



動物たち

今年は多くの動物達と出会う事ができました。
きつね、うさぎ、しか、いのしし、くま?の姿を狙ってまいります。



環境セミナー

8月3日両国への本社移転のお披露目も兼ねて環境セミナーを開催。
アマタホールディングス㈱会長 熊野 英介氏に 『事業で未来をデザインする』～貨幣的裕福さから関係の豊かさへ～と題するご講演を頂きました。



(アマタホールディングス㈱ 熊野 英介氏)

監査役視察

10月2日

社外監査役 高松 泰治、開発 光治両氏と、岡 監査役が「エコアカ」の視察にお見えになりました。
当日は生憎の天候でしたが、合羽に一時は傘までさされて社有林を熱心に視察されました。
ビジターセンターでは、国内チップの集荷状況等専門的なご質問に三崎 SI もタジタジです。



入社3年目教育

10月10日昨年は震災の影響から実施が見送られた入社2年目教育。今年は入社3年目教育として復活し、三菱製紙販売の入社3年目の方4名と合わせて13名の方々が「エコシステムアカデミー」の教育を体験されました。



西郷村セカンドスクール

白河事業所のある福島県西郷村の小学校では、いつもの教室を離れて青少年自然の家で 1 週間の授業を行うセカンドスクールがあります。

今年は羽太小学校、川谷小学校からの依頼を受けて 2 時間枠（45 分/1 時限）で「森のめぐみ」についての学習と、紙すきの体験学習を行いました。

場所も青年の家に出向いての出前教育でしたが、羽太小学校 6 年生 15 名、川谷小学校 5 年生 9 名の生徒の皆さんと楽しく学習することができました。

（ 11 月 5 日羽太小学校）



（ 11 月 14 日川谷小学校）



白河スポーツ少年団モニター教育

11月17日白河スポーツ少年団モニター教育を実施
白河山荘では実に2年ぶりの学習会、当日は雨で森林体験の実施が危ぶまれましたが、予定の時間だけ雨が上がり予定のスケジュールをこなすことができました。



植生調査活動

今年も1m四方の標準地にアカマツの苗木が何本あるか等の植生調査を、春・夏・秋の3回に分けて実施致しました。調査活動の内容は、別紙にまとめて報告予定です。



(5月25日)



(7月27日)



(10月29日)